

# CONCERTINO *di* KYOTO

第14回 演奏会



'72/11月19日(日)7:00P.M. 大谷ホール/指揮/井手章夫・フルート/高橋利夫・絃楽合奏/コンチェルティーノ ディ キョウト

## 常に新らしく、美しく

「コンチェルティーノ・ディ・キョウト」はたしかに、全国の才能教育の誇りとも言える存在であり、美しい又楽しい合奏団であります。

幼い時から音楽の才能教育を受け、音楽的センスを立派に育てられた学生さん達のこの合奏団は、井手先生、新井先生、野村先生達のよい指導の下に、「イ・ムジチ」に負けない意気込みでなかなか美しい演奏がされるので、私も、いつもとても楽しくきかせてもらいます。このような合奏団が、日本の各都市に、楽しい、アマチュアの優れた合奏団として存在する日本になるようにと、私共の夢は、いつも明日の夢をみているのです。その中でも、「コンチェルティーノ・ディ・キョート」は、その最も優れたうれしい存在であると思います。それは又芸術の街、京都、を築いてゆく美しい民間運動の一つでもありましょう。

美しい絃の音、美しいよい合奏のひびき、絃楽合奏のコンサートは、音楽のその清純な心の美の世界を、しみじみと感じさせるものです。室内楽の世界は、音楽に於ても、最も高貴なもので、私も大好きです。今年のメンバーは、他地区の大学へ入学したメンバーが今年は大いぶんあって、残念乍らメンバーに変動があり、新しい若いメンバーが之に代って、大いに努力中とのこと、然し、美しさも恐らく以前にも劣らず、又楽しいコンサートであることが想像されます。

当日のご盛会を心から祈ると共に、益々立派に仕上げ育ててゆくコンチェルティーノ・ディ・キョートのその前途をお祝いします。終りに、本日のコンサートが楽しいすてきな夜でありますように。

鈴木 鎮 一

## PROGRAMMA

- 1 Concerto in Ra maggiore .....A.Vivaldi  
Allegro molto  
Andante molto  
Allegro
- 2 Sonata per archi n.1 in Sol maggiore .....G.Rossini  
Moderato  
Andantino  
Allegro
- 3 Suite per Flauto e archi in la minore .....G.Telemann  
Quverture  
Les Plaisirs  
Air a l' Italian  
Menuet alter rativement  
Polonaice  
Passepied  
Réjouissance

Solist Toshio Takahashi

- 4 Serenata Notturna in Re maggiore .....W.A.Mozart  
Marcia Maestoso  
Menuetto  
Rondo Allegretto
- 5 L'stro Armonico n.10 si minore.....A.Vivaldi  
Allegro  
Largo - Largetto  
Allegro

## プログラム

- 1 絃楽のための協奏曲 イ長調.....ビバルディ  
アレグロ モルト  
アンダンテ モルト  
アレグロ
- 2 絃楽のためのソナタ 第1番 ト長調.....ロッシーニ  
モデラート  
アンダンティーノ  
アレグロ
- 3 フルートと絃楽のための組曲 イ短調.....テレマン  
序 曲  
気晴らし  
イタリア風アリア  
メヌエット  
ポロネーズ  
パスピエ  
たのしみ

独奏 高橋利夫

- 4 セレナータ ノットウルナ 二長調.....モーツアルト  
マエストーソ  
メヌエット  
ロンド アレグレット
- 5 調和の靈感 第10番 ロ短調.....ビバルディ  
アレグロ  
ラルゴーラルゲット  
アレグロ

## ソリスト紹介

### 高橋利夫



1963～65年 鈴木鎮一氏に師事、音楽解釈を学ぶかわらモイーズ奏法を独自で追求。

1965～68年 アメリカへ留学、巨匠マルセルモイーズ氏及びウィリアムキンケード氏に師事、この間66年度マーブルボロ音楽祭に参加、ニューヨークでレコード吹込、ニューヨーク、フィラデルフィア、ロスアンゼルス等各地を演奏旅行し、好評を拍する。

現在 吉田雅夫氏と「モイーズ研究会」を主宰、才能教育研究会フルート科主任。

著書 鈴木メソッドによる「高橋利夫フルート指導曲集」1～3巻（各巻レコード付、全音版）

### 高橋先生をむかえて

「私の音楽の心は愛である」とモイーズ先生は云われる。一管のフルートに心を打込み、レコードに聞いたモイーズ先生のフルートの音にひかれて先生の許に走り、生活の資を他に求めながらひたすらにその音楽を学んだ高橋先生を迎えて、私どもは何を学びとることができたであろうか。

コンチェルティーノ ディ キョート



### メンバー紹介

指揮 井手章夫

独奏 高橋利夫（フルート）

#### バイオリン

水野敬子

田原明子

長尾まや子

柳田佐知子

高木泉

松村裕美子

中村剋之

#### ビオラ

成宮憲一

仲佐悦子

新井覚

#### チェロ

壁瀬雅比古

#### コントラバス

森田昭

#### チェンバロ

鳴海温子

## 曲目解説

### 絃楽のための 協奏曲 イ長調

アントニオ・ビバルディ  
(1675~1741)

Op. 30, No. 1; P. 235 の作品番号が付けられており、全曲にわたって熱情と明るい色彩が支配的である。第1楽章の主題は次々に新しい旋律が現われる大変長いもので、この中に出る短調との交錯は、第3楽章の主題に一瞬の陰影を与える短調風の響きと対応するように思われる。この曲は協奏曲の名にもかかわらず独奏部がなく、シンフォニアと同じく単なる絃楽合奏曲である。たゞ、シンフォニアの終曲が多くはごく短く軽い舞曲風であるのに対して、この第3楽章は十分に発展した長く激しい音楽であり、古典派の交響曲における終曲のロンドを連想させる。事実、約40年後に交響曲が成立するまでの経過において、このような形式が果たした役割は極めて大きいものであった。

### 絃楽のための ソナタ 第1番 ト長調

ジョアッキーノ・  
ロッシーニ(1792~1868)

ロッシーニがまだ音楽家としての本格的な勉強をはじめ以前、1804年に作曲した6曲のソナタの一つである。この6曲はすべて2つのバイオリン、チェロ、コントラバスの四部のために書かれたもので、2つのバイオリンがしばしば同等に扱われて交代で旋律を受け持つこと、チェロとコントラバスが完全に独立していることに特徴がある。ピオラがないための中音部の弱点はある程度やむを得ないし、楽想も単純明快の域を出ないが、親しみやすいのびやかな旋律をもち、音楽の流れもごく自然にまとめられている。楽譜が発見されてから20年あまりにしかならないが、今日すでに絃楽合奏のレパートリーとして不動の地位を占めるようになった。12歳の少年の作品としては驚くべきことであろう。

### フルートと絃楽 のための組曲 イ短調

ゲオルク・フィリップ・  
テレマン (1681~1767)

在世当時、46年間にわたってハンブルクの音楽監督をつとめたテレマンの名前はヨーロッパに並ぶものがなく、バッハやヘンデルをはるかにしのぐものがあった。この組曲は彼の作品のうちでも最も有名なもので、バッハの組曲第2番とそっくりの構成をもっている。緩・急・緩の3部分から成る序曲(フランス風序曲)が全曲の中心で、付点の重厚なリズムをもつ緩徐部分を前後におき、中央部のアレグロではフーガ風にはじまる主題をめぐって独奏フルートが活躍する。これにつゞく6曲の小曲の中ではイタリア風アリアが独特の情緒をたゞ、他は軽快な舞曲である。いずれも三部形式をとり、中間部にフルートの技巧的な独奏を配している。

### セレナーデ 第6番 二長調

ウォルフガング・アマデウ  
ス・モーツァルト  
(1756~1791)

1776年にザルツブルクで作曲されたもので「セレナータ・ノットゥルナ」という別名がつけられている。バイオリン2、ビオラ、コントラバスの4人の独奏部と、絃楽合奏(コントラバスなし)、ティンパニーから成る楽器編成は全く独特のものである。ただし独奏部といっても個々の独奏ではなく、四重奏として扱われている。6~8楽章もある大曲の多いセレナーデの中で、この曲はすべてに小ぶりであるが、それだけに行進曲の力強い開始から華やかなロンドの終りまでこまやかな心配りをもって書かれ、気品の高さ、軽快さを失なうことがない。ティンパニーを加えたことによるユーモラスな効果もうまく活用されており、モーツァルト初期の作品中でも傑出したものの一つである。

### 調和の幻想 第10番 口短調

アントニオ・ビバルディ  
(1675~1741)

4つのバイオリンと1つのチェロを独奏部とする協奏曲で、ビオラも一部分でこれに加わることがある。第1楽章ではまず独奏部が主題を奏し、全合奏がすぐにこれを反復するが、曲をこのような形で開始することは比較的めずらしい。この曲で最も風変りなのは第2楽章の後半で、4つのバイオリンがそれぞれ異なった弓使いでアルペジオをひき、ビオラがピアノ、チェロがフォルテでこれを伴奏する所である。これが21小節にもわたり、類例のない緩徐楽章を作っている。しかし、この奇抜な試みも全曲のバランスを破るものではなく、第3楽章への移行は極めて自然に行なわれる。この部分の効果はむしろ次に現われるものへの期待を高める点にあり、第3楽章の活気にみちた開始はこれによって一層際立った印象を与える。

## フルート専門店

ムラマツ・フルートの販売特約店  
各種フルートの修理  
楽譜・レコード・楽器附属品

## 三宅楽器

大阪市北区神山町41 三笠屋ビル TEL(06) 312-3740

3Fに待望のアトラクションコーナー  
完成!!



オーディオ製品の殿堂

**アサヒムセン**

①F家庭電化製品

②Fオーディオ

③Fアトラクショ  
ンコーナー

中京区河原町三条上ル1筋目東入 TEL. 231-4475  
221-2334  
221-4212

**ヤマハピアノ・オルガン  
エレクトーン**

ガーシュインピアノ (純ドイツ製)  
部品使用)  
輸入バイオリン

各種教育用楽器販売

**マツヲ楽器KK**

京都市上京区今出川河原町西入ル  
TEL. (231) 5544・5665

内 科  
小 児 科  
レントゲン科

**白数医院**

京都市中京区錦小路通室町西入

医師 白数久兵衛

電話 (221) 1280番



主催 / 社団法人才能教育研究会京都支部